

節電に最適なエコ製品

エコ型リフレクター

樹脂製反射板のご案内



はじめに

原発の稼働停止による電力不足や東京電力の電気料金の値上げは企業活動に大きな打撃をもたらそうとしています。

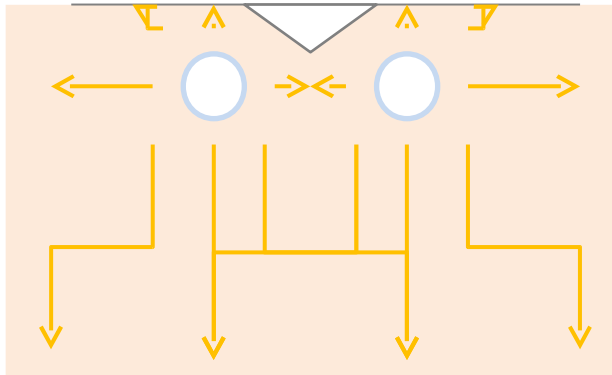
今や「節電」は多くの企業にとって緊急かつ重要な課題であり、コストをかけずに電気を節約し、しかも通常通りの企業活動を続けられる効果的な節電対策の必要性に迫られています。

エコ型リフレクター(蛍光灯反射版)はそのような企業のニーズに応えることのできるエコ製品です。

低コストで簡単で、効果的な節電を実現します。

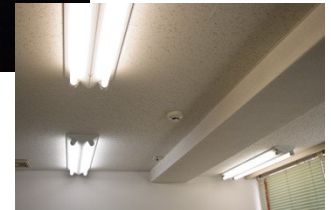
エコ型リフレクター(蛍光灯反射板)とは？

今までの蛍光灯



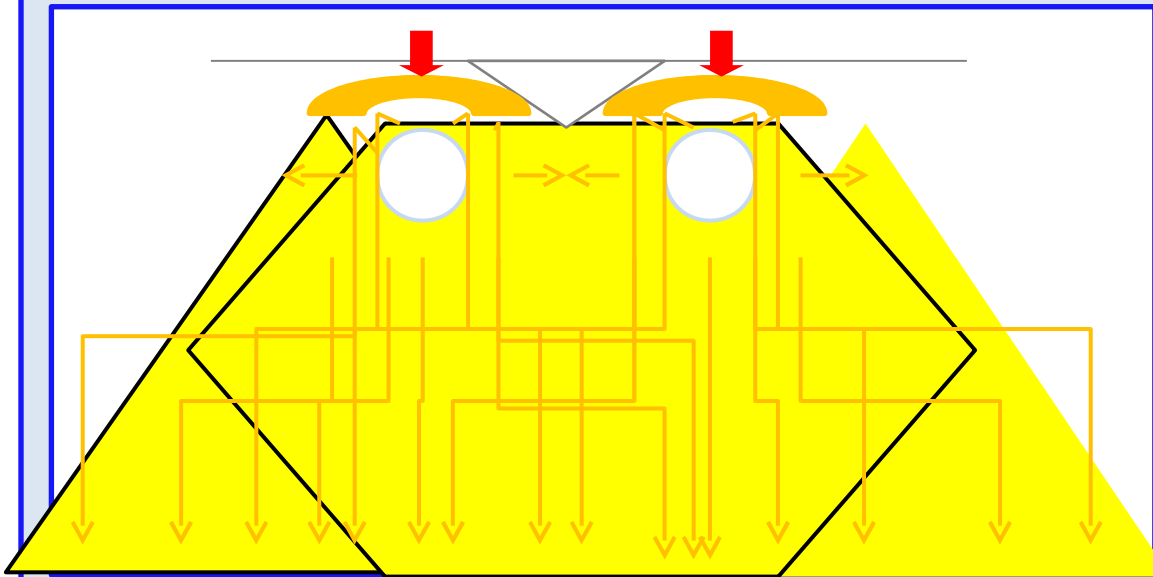
蛍光灯は円筒形
360度発光しています。

反射板を整備していない蛍光灯は
天井に光を逃がしてしまっています。



より効率的に光を照らすための反射板を。

それがエコ型リフレクター(蛍光灯反射版)です。

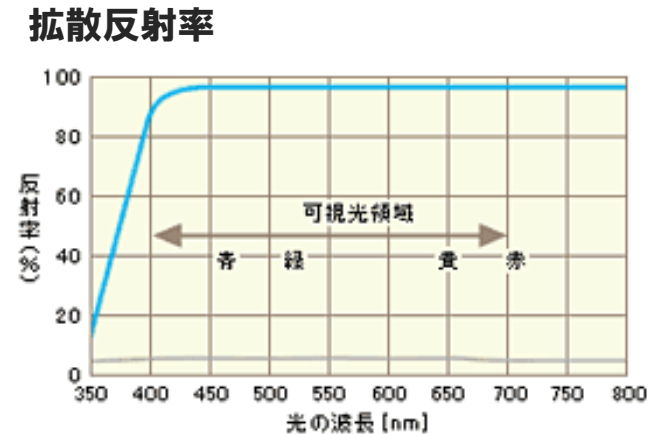
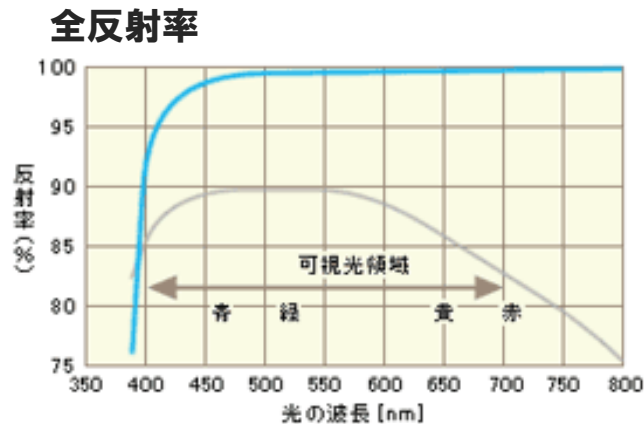


仕組みは簡単！

分散していた光を反射させて
無駄なく必要な方向に
光を誘導させます。

今までの3本の光度が2本で
賄えることで
照明器具の削減が可能です。

エコ型リフレクターの性能



— エコ型リフレクター
— 金属鏡面系反射板

エコ型リフレクターでは、**全反射率99%** (96%は拡散反射) で、青い光と赤い光を均等に反射。

鏡や金属反射板は、拡散反射が10パーセント以下のため、光源 (光を発するもと) の光を特定方向にしか反射できません。

また、金属反射板は赤い光を吸収しやすいため、反射された光は元の色と異なり、青くなります。しかも、反射率も低く、青白くなってしまいます。

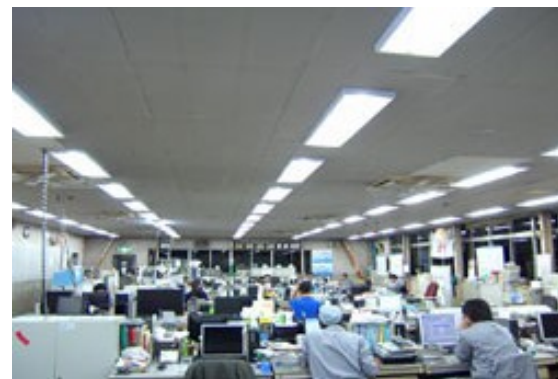
エコ型リフレクターは、上部の図のように、波長400nmの青い光から波長700nmの赤い光まで、ほぼ均等に反射し、明るい看板表面を作ります。

エコ型リフレクターの効果

消費電力を削減して、CO2排出量を減らせます。消費電力は約53%削減。照度は約100%を維持。



施工前 蛍光灯2本付きの事務所
平均照度(実測) 674Lux



施工後 蛍光灯1本に変更
消費電力量を削減。
平均照度(実測) 747Lux

屋外店舗看板の省エネ



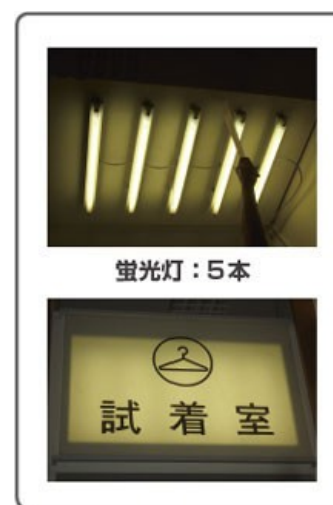
蛍光灯本数
53%減



平均照度
19% UP



屋内案内表示の省エネ



蛍光灯本数
40%減



平均照度
16% UP



自社エコ型リフレクターの特徴

レンタルだからお気軽に導入できます。

「買う」よりレンタル！せっかく反射板を設置しても、使っている間に、ホコリが溜まったり、変形したりすることでその効果は時間とともに低下します。でもレンタルなので導入後も心配御無用です。
常に快適な明かりをお届け致します。

器具はそのままで明るさアップ！

今お使いの蛍光灯に簡単に取り付けられます。
現在ご使用の器具を傷つけることなく
ご使用頂けます。

エコ素材だから安心

これまでの反射板はアルミ素材が主流でしたが、
当社は樹脂を採用。製造段階からエコ仕様です。
廃棄時も簡単、安心してご使用頂けます。

いつでもキレイ！メンテナンスフリー

面倒な掃除も不要です。
当社が責任を持ってお手入れいたします。

地球温暖化に危機を感じる昨今、あらゆる防止策が打ち出されています。
環境省をはじめとする各省庁でも「その事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき処置について定める計画」の中で「照明用反射板の設置」が謳われ、宮内庁においても「可能な限り反射板の取り付けにより照明の照度の向上に努める」としています。

自社エコ型リフレクターの特徴

導入までの流れ

設置場所に、**お見積り**に伺います。

- 照度を図ります。
- 照明器具のタイプを確認します。
- 効果的な設置をご提案します。

実感していただく為に一部エリアに設置
数日間テスト点灯していただきます。

(効果をご確認後)**本契約**となります。

- 最終的な設置場所を決めます。
(途中で変更も可能です。)
- タイプ・本数を決定していただきます。

設置

当社が責任を持って設置いたします。

料金

直管 40W 用

1本あたり **100** 円 / 月

直管 120W 用

1本あたり **200** 円 / 月

メンテナンス料

無 料

蛍光灯1本あたりの電気料金

(点灯時間を一日10時間の場合)

$40\text{wh} \times 10\text{時間/日} = 0.4\text{kwh/日}$

$0.4\text{kwh} \times 21\text{円/kwh} = 8.4\text{円/日}$

$0.4\text{kwh} \times 30\text{日} = 12\text{kwh/月}$

$12\text{kwh/月} \times 21\text{円/kwh} = 252\text{円}$